

世界地理の復習	4
第4章 身近な地域の調査と世界から見た日本の姿	
1 身近な地域の調査-資料・地形図の読み取り	7
2 日本の自然環境	13
3 日本の人口	19
4 日本の資源・エネルギーと農林水産業	25
5 日本の工業・商業・サービス業	31
6 世界と日本の結びつき	37
第4章のまとめ	43
章末問題A	44
章末問題B	46
第5章 日本の諸地域	
7 九州地方	47
8 中国・四国地方	53
9 近畿地方	59
10 中部地方	65
11 関東地方	71
12 東北地方	77
13 北海道地方	83
第5章のまとめ	89
章末問題A	90
章末問題B	92
地理総合問題	93
パワーアップ 地図をかこう	96

テーマ

- ① 瀬戸内海の両岸に広がる中国・四国地方の自然環境の特徴を理解しよう。
- ② 中国・四国地方の工業や農業、漁業などの特徴を理解しよう。

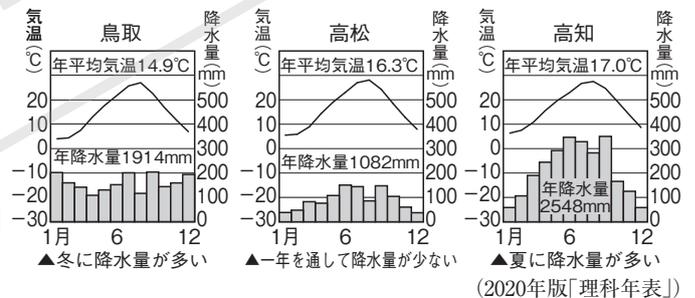
1 自然環境

- (1) 概要…中国・四国地方は東西に長い地方で、中国地方の鳥取県・島根県・山口県・岡山県・広島県と、四国地方の香川県・徳島県・愛媛県・高知県の9県からなる。地形や気候の特色によって、中国山地の北側を山陰地方、瀬戸内海に面した地域を瀬戸内地方、四国山地の南側を南四国地方に分けることもある。中国地方では、中国山地より北を山陰地方、南を山陽地方とよぶこともある。
- (2) 地形…中国地方になだらかな中国山地、四国地方にけわしい四国山地が連なり、その間には日本最大の内海で多くの島々が点在する瀬戸内海がある。瀬戸内海は、古くから九州地方と近畿地方を結ぶ海の交通路でもある。
- (3) 気候…山陰地方は、北西の季節風の影響で、冬に雪や雨が多い。瀬戸内地方は、年間を通じて降水量が少なく、温暖である。讃岐平野では農業用水が不足しがちなため、古くからため池をつくって水を確保してきた。坂出市や鳴門市などの沿岸では、潮の干満を生かして塩田で塩がつけられていた。1970年代以降は、工場での塩の生産が中心になっている。南四国地方は、太平洋の黒潮[日本海流]や南東の季節風の影響で、温暖で夏に雨が多い。

▼中国・四国地方の自然



▼中国・四国地方の季節風の様子



確認問題

1 自然環境 次の()にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 中国・四国地方は、中国地方の鳥取県・(①)県・山口県・岡山県・広島県と、四国地方の香川県・(②)県・愛媛県・高知県の9県からなる。
- (2) 地形や気候の特色によって、中国山地の北側を(①)地方、瀬戸内海に面した地域を瀬戸内地方、四国山地の南側を(②)地方に分けることもある。
- (3) 中国地方では、中国山地より南を()地方とよぶこともある。
- (4) 中国地方になだらかな中国山地、四国地方にけわしい(①)山地が連なり、その間には日本最大の内海で多くの島々が点在する(②)海がある。
- (5) 瀬戸内地方の気候は、年間を通じて()量が少なく、温暖である。
- (6) (2)②の地方の気候は、太平洋沖を流れる暖流の黒潮[(①)海流]や、夏に吹く(②)の季節風の影響で、温暖で雨が多い。

- (1)① _____
- ② _____
- (2)① _____
- ② _____
- (3) _____
- (4)① _____
- ② _____
- (5) _____
- (6)① _____
- ② _____

2 産業

(1) 工業…瀬戸内工業地域の中心は重化学工業である。

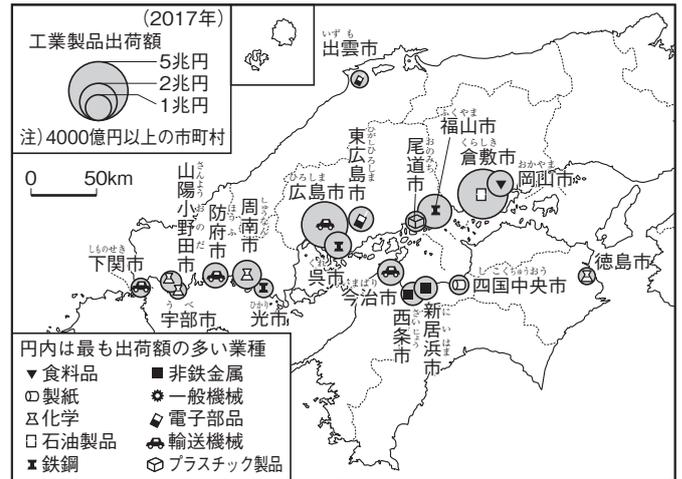
1960年代、瀬戸内海沿岸の広大な工業用地が整備され、倉敷市・福山市には鉄の取り出しから製品の製造までを一貫して行う製鉄所を、水島(現在の倉敷市)・徳山(現在の周南市)・新居浜市などには石油化学コンビナートを建設した。関連する工場がパイプラインなどでつながり、効率よく生産が行われている。瀬戸内海沿岸には当時最新鋭の工場が集められた。生産された製品は、他の工業原料の素材にもなり、瀬戸内海の水運を利用して、船で全国の工業都市や海外に運ばれている。

(2) 自然環境を生かした農業…南四国や瀬戸内では、温暖な気候を生かした野菜・果物の生産がさかんである。高知県では、ビニールハウスを利用したきゅうり・なす・ピーマンなどの野菜の促成栽培がさかんで、岡山県ではぶどう、愛媛県ではみかんの生産量が多い。

山陰の鳥取県では、なしの栽培がさかんである。鳥取砂丘では、緑化のためにかんがい設備を導入し、らっきょうやメロンなどの栽培を通して、水はけがよすぎて農業に不適な砂丘で植物を生育させる技術が開発された。この技術は世界の砂漠化の防止にも役立てられている。

(3) 複雑な海岸線に囲まれ、多くの島々がある瀬戸内海では、おだやかな海域で養殖などの「育てる漁業」がさかんに行われている。広島県のかきや愛媛県のまだいの養殖は、全国有数の生産量となっている。トラックやフェリーなどで、おもに近畿地方・関東地方へ出荷されている。

▼中国・四国地方の工業



瀬戸内海は、本州と四国をへだてる壁のようなものではなく、さまざまな物資を運ぶことができる運河のようなものと考えることができる。

▼みかん・なす・かき(水産物)の県別生産量

みかん 合計77万t (2018年)	和歌山 20.1%	静岡 14.8	愛媛 14.7	熊本 11.7	その他 38.7
なす 合計30万t (2018年)	高知 13.1%	熊本 10.6	群馬 8.6	福岡 7.0	その他 60.7
かき(水産物) 合計17万t (2017年)	広島 59.5%		宮城 14.0	兵庫 5.1	その他 13.6

岡山 7.8

(2020/21年版「日本国勢図会」ほか)

確認問題

2 産業 次の()にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 1960年代、瀬戸内海沿岸の広大な工業用地が整備され、重化学工業を中心とする()工業地域として発達していった。
- (2) (1)の工業地域のうち、岡山県の倉敷市や広島県の(①)市には鉄の取り出しから製品の製造までを一貫して行う製鉄所が、岡山県の(②)(現在の倉敷市)・山口県の徳山(現在の周南市)・愛媛県の新居浜市などには、石油化学コンビナートが建設された。
- (3) 石油化学コンビナートでは、関連する工場が()などでつながっている。
- (4) 南四国の高知県では、温暖な気候を生かして、ビニールハウスを利用したきゅうり・(①)・ピーマンなどの野菜の(②)栽培がさかんである。
- (5) 温暖な瀬戸内地方の岡山県ではぶどう、愛媛県では()の生産量が多い。
- (6) かんがい設備を導入して緑化の取り組みを進めた()砂丘では、らっきょうメロンなどの栽培を通して植物を生育させる技術が開発された。
- (7) 瀬戸内海沿岸の広島県では(), 愛媛県ではまだいの養殖がさかんである。

- (1) _____
- (2)① _____
② _____
- (3) _____
- (4)① _____
② _____
- (5) _____
- (6) _____
- (7) _____

3 交通網の発達と地域の変化

(1) 交通網の発達…中国自動車道・山陽自動車道などの高速道路、山陽新幹線が開通し、また、本州四国連絡橋の開通によって本州と四国が陸上交通で結ばれ、移動時間が短縮された。これにより、瀬戸内地方ではフェリーの利用が減少し、鉄道・自動車での人の移動が増えた。交通網の整備の結果、地方都市から大都市へ人が吸い寄せられるストロー現象が生じている。

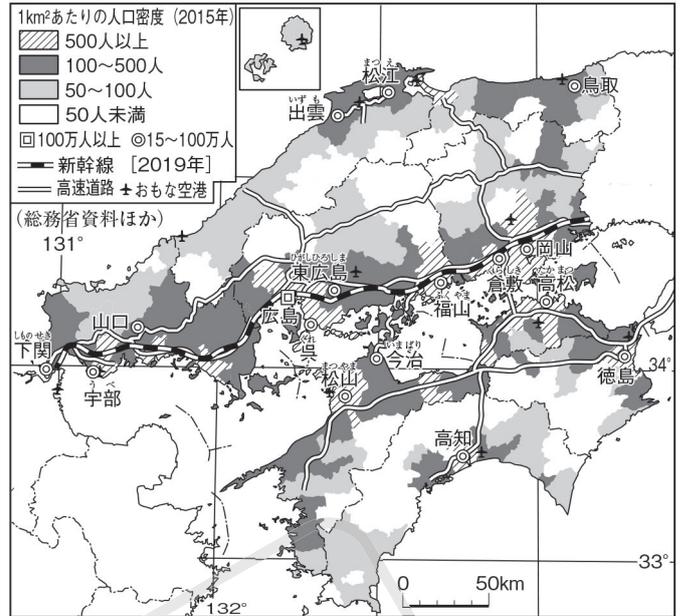
(2) 人口が集中する瀬戸内地方…広島県や岡山県などの瀬戸内地方の県に人口が集中してきていて、人口30万人をこえる都市も瀬戸内海沿岸に集中している。

広島市・岡山市・高松市・松山市などの県庁所在地の多くは、城下町から発展してきた。尾道市・鞆の浦(福山市)は、海上交通のさかんな瀬戸内海の昔からの港町で、関門海峡に面した下関市は、対岸の北九州市との交流もさかんである。

(3) 地方中枢都市・広島…中国・四国地方の最大都市で、政治・経済・文化で重要な役割を果たしている。太平洋戦争末期の1945年8月6日、アメリカ軍によって世界で初めて原子爆弾が投下され、多数の犠牲者が出た。戦後、平和記念都市として世界に平和をうったえ続けている。

(4) 過疎化が進む山間地域・離島…地域の実情に応じた町おこし・村おこしが行われている。また、インターネットを活用した農水産物の産地直送などで地域経済を活性化したり、高齢化への対策として、廃校などを利用して地域住民への福祉サービスを提供したりするなどしている。

▼中国・四国地方の交通網と人口分布



本州四国連絡橋は、東から順に、明石海峡大橋・大鳴門橋、瀬戸大橋、瀬戸内しまなみ海道の3つのルートがある。

▼瀬戸大橋（本州四国連絡橋）

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

※本州四国連絡橋のうち、瀬戸大橋は、道路と鉄道の併用橋。

▼原爆ドーム



※核兵器の廃絶と世界平和の大切さをうたえる世界遺産。

確認問題

3 交通網の発達と地域の変化 次の()にあてはまる語句を答えなさい。

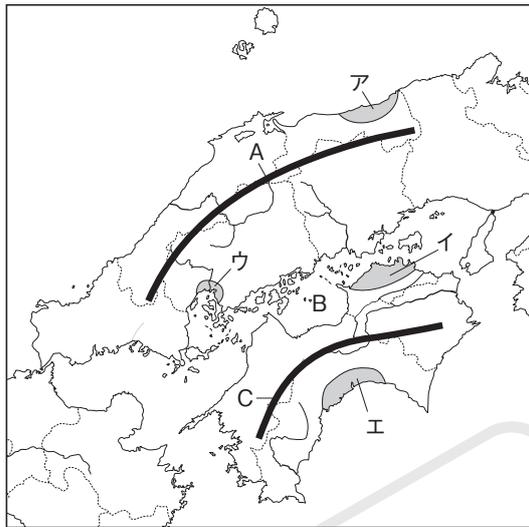
- (1) 中国自動車道・山陽自動車道などの高速道路、(①)新幹線が開通し、(②)橋の開通によって、本州と四国が陸上交通で結ばれている。
- (2) (1)の結果、移動の時間が短縮し、瀬戸内地方では()の利用が減少、鉄道・自動車での人の移動が増えた。
- (3) 交通網の整備の結果、大都市へ人が吸い寄せられる()現象が生じている。
- (4) 岡山県や()県などの瀬戸内地方の県に人口が集中し、人口30万人をこえる都市も瀬戸内海沿岸に集中している。
- (5) 広島県の広島市・岡山県の(①)市・香川県の高松市・愛媛県の(②)市などの県庁所在地の多くは、城下町から発展した。
- (6) 1945年8月6日、世界で初めて(①)が投下された広島市は、戦後、(②)都市として世界に平和の尊さをうったえ続けている。
- (7) 過疎化が進む山間地域・離島では、高齢化への対策として、廃校などを利用して、地域住民への()を提供する取り組みも行われている。

- (1)① _____
- ② _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5)① _____
- ② _____
- (6)① _____
- ② _____
- (7) _____

基本問題

1 自然環境 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 中国・四国地方の中でも、地図中のAの山地の北側の地方を何というか。
- (2) 地図中のBの日本最大の内海を何というか。
- (3) 中国・四国地方の中でも、(2)の海に面した地方を何というか。
- (4) 地図中のCのけわしい山地を何というか。
- (5) 次の①・②の文にあてはまる平野を、地図中のア～エから1つずつ選び、記号で答えよ。
 - ① 古くからため池が多く見られる。
 - ② 日本最大の砂丘が広がっている。

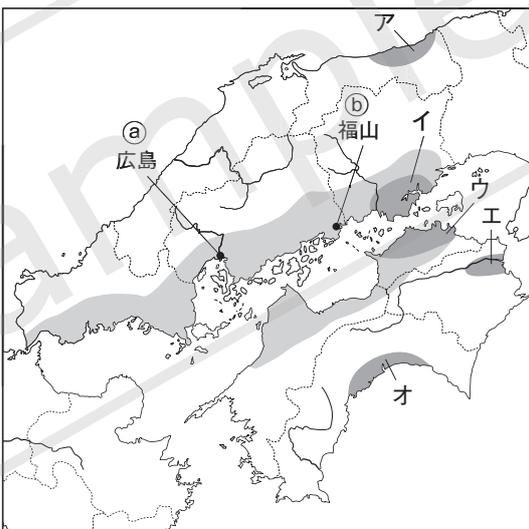


1

(1)	地方
(2)	海
(3)	地方
(4)	山地
(5)	①
	②

2 産業 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中の■で示された工業地域を何というか。
- (2) 地図中の㉓の広島市、㉔の福山市でさかんな工業を、次のア～エから1つずつ選び、記号で答えよ。
 - ア 自動車 イ 製糸
 - ウ 鉄鋼 エ 造船
- (3) 次の①・②が説明している地域を、地図中のア～オから1つずつ選び、記号で答えよ。
 - ① ビニールハウスによる野菜の促成栽培がさかん。
 - ② かんがい設備を導入して、らっきょうやメロンなどを栽培。



2

(1)	工業地域
(2)	㉓
	㉔
(3)	①
	②

3 交通網の発達と地域の変化 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

- 中国・四国地方では、高速道路や(①)新幹線が開通し、また、(②)橋の開通によって、本州と四国が陸上交通で結ばれ、移動時間大幅に短縮した。その結果、③地方都市から大都市へ人が吸い寄せられる現象が生じている。また、このような交通網の整備の結果、④広島県や岡山県などの瀬戸内地方の県に人口がさらに集中している。
- (1) 文中の(①)にあてはまる語句を答えよ。
 - (2) 文中の(②)には、本州と四国を結ぶ3つのルートをもとめた名称が入る。(②)にあてはまる語句を答えよ。
 - (3) 文中の下線部③について、このような現象を何というか。
 - (4) 文中の下線部④について、この県の県庁所在地が置かれている広島市は、中国・四国地方の政治や経済・文化の中心になっている。このような都市を何というか。

3

(1)	新幹線
(2)	橋
(3)	現象
(4)	

